

電気電子情報工学専攻技大出身高専ネットワークワーキンググループ通信 第17号配信のご案内

初秋の候、貴校におかれましては益々ご清栄の段、心よりお慶び申し上げます。今回は実務訓練、オープンハウス、オープンキャンパス、木村宗弘教授 映像情報メディア学会丹羽高柳賞論文賞受賞、ホームカミングディ、B3 学生のコース配属についてご紹介いたします。今後も長岡技術科学大学の情報をお送りしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

1. 実務訓練について

今年度も B4 学生の実務訓練が始まります。期間は平成 30 年 10 月 5 日～平成 31 年 2 月 8 日です。電気電子情報工学課程の実務訓練派遣学生数は 95 人の予定で、そのうち 19 人が海外に派遣予定です。国内では三菱電機、日本電信電話株式会社等、公立機関を含め 56 機関に派遣予定です。海外では韓国、インド、ベトナム、イギリス、マレーシア、タイ、オーストラリア、フランス、ノルウェーの 9 カ国の機関へ派遣予定です。

2. オープンハウスについて

今年度も 8 月 7 日から 9 月 7 日にかけてオープンハウスが行われています。電気電子情報工学専攻では、本科生向けに 13 テーマ、専攻科向けに 6 テーマで高専生が実習を行っております。

担当教員	本科生対象 研修テーマ
大石 潔	力覚フィードバック制御のリハビリロボット
大石 潔	モーションコピーをサーボモータで実現して体験
小野浩司	構造が織りなす光学の世界
和田安弘	脳の信号を使ったロボット制御
和田安弘	ロボットアームの手先軌道計画
和田安弘	筋活動解析による手の運動判別
佐々木徹	体感！！プラズマ
坪根 正	カオスを理解して制御する --電圧変換回路のカオス制御--
加藤有行	フルカラー蛍光体の合成と白色LEDのおよび駆動回路の作製・特性評価
中川匡弘	感性情報計測とブレインアフェクティブインターフェースによるヒューマノイドロボット制御
田中久仁彦	透明な太陽電池はできるか？ 透明な太陽電池を目指した微細構造透明 p n 接合の作製
伊東淳一	身近な省エネルギー技術，パワーエレクトロニクスを体験！
山本和英	機械翻訳システムの動作原理の修得と試作

担当教員	専攻科生対象 研修テーマ
大石 潔	力覚フィードバック制御のリハビリロボット
和田安弘	脳の信号を使ったロボット制御
加藤有行	希土類添加蛍光体の光物性 (1)
加藤有行	希土類添加蛍光体の光物性 (2)
伊東淳一	新型半導体デバイス (窒化ガリウム) を用いた降圧チョッパ回路の作成
伊東淳一	新型半導体デバイス (窒化ガリウム) を用いた降圧チョッパ回路のインターリーブ動作による高速制御化

3. オープンキャンパスについて

8月5日(日)にオープンキャンパス2018を開催しました。当日は猛暑の中、高校生や高専生を中心に、県内外から1,000名以上の皆様にご参加いただきました。

東学長の開会あいさつ、鎌土理事・副学長による大学の概要説明の後、「OB/OGによる就活体験談」や70か所の公開研究室見学(電気電子情報工学専攻からは16研究室(うち2つは2研究室が合同開催)が参加)、各課程の在学生による「学生による各課程の紹介」、学生宿舎(男子宿舎)・国際学生宿舎(女子宿舎)見学、図書館自由見学、テクノミュージアム見学、教職員・在学生による個別相談会が行われました。詳しくは下記をご覧ください。

<http://www.nagaokaut.ac.jp/j/news/180807.html>

4. 木村宗弘教授 映像情報メディア学会丹羽高柳賞論文賞受賞について

木村宗弘 教授が映像情報メディア学会丹羽高柳賞論文賞を受賞しました。受賞の対象となった論文は「スリットコーターによる液晶表示素子作製技術」です。

受賞論文はこちら https://www.jstage.jst.go.jp/article/itej/67/10/67_J359/pdf

丹羽高柳賞論文賞は、映像情報メディア学会英語論文誌 MTA に掲載後、著しくその価値が評価された論文に贈られます。授賞式は、5月30日に映像情報メディア学会定時社員総会(機械振興会館)において行われました。

【受賞内容の概要】

本論文では、印刷法の一つであるスリットコーターを用いて、配向膜を用いずに液晶を配向させる新しい手法を考案しました。本提案手法で作製された液晶ディスプレイは、従来法で作製されたものと比較して良好な電気光学特性を得ることに成功しました。本技術を用いることで、フィルム状のディスプレイや電子ペーパーが実現可能となります。

5. ホームカミングデイについて

9月16日(日)に第二回ホームカミングデイを開催いたします。ホームカミングデイは日ごろからご支援ご協力をいただいている同窓生の皆様と、在学生、教職員との交流・親睦を深めるとともに、大学のキャンパスをご覧いただく機会として開催いたします。詳しくは下記をご覧ください。

http://www.nagaokaut.ac.jp/j/annai/home_coming.html

6. コース配属について

B3学生のコース配属が行われました。以前はB4になってからの研究室配属でしたが、学生への学習指導を早期に行う目的で、現在はB3の2学期の始めにコース配属をし、その後10月末頃に研究室配属を行っております。今年も電気エネルギーシステム・制御工学コース(エネルギーシステムコース)に39名、電子デバイス・フォトニクス工学コース(電子・光コース)に39名、情報通信制御システム工学コース(情報コース)に40名の配属が決まりました。

電気電子情報工学専攻技大出身高専ネットワークワーキンググループよりお知らせ

● 科研費申請の時期が近付いてまいりました。これまで高専教員と本学教員で科研費を共同申請・採択されている例が多くございます。共同申請に興味があり、紹介してほしい本学の教員や、協力を希望される研究分野の本学教員がおりましたら紹介いたしますので、田中 tanaka@vos.nagaokaut.ac.jp までお知らせ願います（「お問い合わせ」メールフォームをご利用いただいても結構です）。

● 日頃より、教育・研究連携に関しまして、ご意見等ございましたら、ご遠慮なくお知らせ願います。

HP 問合せフォーム: <http://denki.nagaokaut.ac.jp/contact/>

連絡先: 田中 tanaka@vos.nagaokaut.ac.jp.

発行責任者 電気電子情報工学専攻 専攻長 和田安弘
WG 委員長 河合 晃 kawai@nagaokaut.ac.jp
WG 代表世話人 田中久仁彦 tanaka@vos.nagaokaut.ac.jp